笹原中学校第１学年 学年通信 第１７号

笹　の　根

２０１９年１１月２７日（水）



仕事体験から学ぶ

１１月１３日（水）５・６校時に、６校の専門学校の先生方にお越しいただき、体験授業を行いました。事前に希望調査をとり、６つのグループに分かれましたが、どのグループも、普段の授業では学べない、多くのことを学ぶことができました。

それぞれの体験活動の感想文をいくつか紹介します。
（　　）はその体験授業をしてくださった学校名です。

手打ち麺を作ろう　（育成調理師専門学校）

・うどん作りの大変さや楽しさを学びました。粉をこねたり、ふんだり、のばしたりして大変だったけど、おいしそうな麺が作れてうれしかったので、将来の職業を考える上でとても参考になりました。家でもまた作ってみようと思いました。
・料理人の方々が優しく教えて下さってとても楽しかったです。特に、こねるところが楽しかったです。最初はパサパサだったのに、こねるにつれ固まっていき、驚きました。
・麺を作るのは思っていた以上に難しかったけど、とても楽しかったです。これを毎日やっている人がすごいと思いました。
・最初は簡単だと思っていたけれど、食べ物を作る上で、責任をもって作ることが大切だと思いました。どんな仕事も、あいさつやコミュニケーションが大事だとわかりました。
・麺がおいしいのは、しっかりこねたり伸ばしたりするのを一つ一つていねいにしているからだと思いました。割れ目や折れ目をなくして丸くするのがとても難しかったです。
・初めてうどんを作ってみて、ふだん食べているうどんがどうやって作られているかや苦労して作られているということが分かりました。うどんを丸い球体にするのが大変でした。



粉をこねこね・・・



まるめて



伸ばして





細く切り・・・

←できあがり！

義肢装具士の仕事&模擬義足体験　（神戸医療福祉専門学校）



・義手や義足、義肢などいろいろな種類のものがあり、一人ひとりに合った物を作る作業は時間がかかることを知りました。
・１つの義足ができるまでに、約２ヶ月もかかることを知った。また義肢装具士になるには、国家資格が必要なことも初めて知った。
・来年行われるパラリンピックを見る視点が変わり、すごく楽しみになりました。義手や義足、装具を付けて普段生活している人は、苦労をし、義肢装具士の方々とたくさん話をしていることを知り、すごいと思いました。
・義肢装具士は、義手や義足を通して、相手とコミュニケーションをとる仕事だと分かりました。義足は作るだけでなく、相手のサイズに合うかも大切でした。実際につけてみて、バランスをとるのが難しくてとても怖かったです。
・義手や義足を実際に見たり、つけてみたりすると、予想とは違った。特に義足は自分の足が地面につく感覚がないので、こわかった。
・義足が最初に作られたのは紀元前９００年前（約３０００年前）、インドのミイラが付けていたという事実を知ってとても驚いた！
・自分にとって、あまり身近に思っていなかったけど、今回の話で、身近に感じるようになりました。人の義足や義手だけではなく、犬や猫などの動物の義足なども作っていると知って驚きました。
・義肢装具士の仕事は、手足を失った方に義足や義手を作って、親身に寄り添ってくれるので、とても心強い存在になってくれることが分かりました。
・義肢装具士の仕事は大変だけど、患者の一生のパートナーで、希望と夢を与える仕事なんだと分かりました。だから自分も将来、人の役に立って、希望や夢を与えられる仕事に就きたいです。

ヘアアレンジ体験をしてみよう！　（尼崎理容美容専門学校）







・ヘアアレンジ体験をして、髪の巻き方や三つ編みや三つ編みのほぐし方、コテの使い方などいろいろ教えていただき、とても楽しかったです。私がヘアアレンジをした相手に、終わったあと「ありがとう」と言われ、仕事をするやりがいとはこういうことだ、と分かりました。ちょっとした仕事でも、やりがいがもてるんだなと思いました。
・今回の体験で、将来美容師になってみたいなあと思った。髪の毛を巻くのは簡単だったけど、ヘアアレンジするのが思っていたよりも難しかった。頭のマッサージも教えてもらったので、誰かにやってあげたいと思った。
・先生にしてもらったのがとてもきれいで、くずすのがもったいなかったです。
・友だちの髪を巻いたり結んだりしてとても楽しかったです。自分の髪も結んでもらって嬉しかったです。相手に喜んでもらい、仕事のやりがいも知ることができました。

からだづくりと集団遊び

（関西保育福祉専門学校）

・とても楽しかったです。いろいろ体を動かしたり、遊んだりして、自分が幼稚園に通っていたときは、こういうことをしていたんだな、とか思い出すことができました。
・タオルを使った遊びを考える時に、安全か？楽しめるか？などを考えることができた。もし保育士になったら、遊びや行事に向けてのイベントなども考えると思うので、子どもの気持ちになって大丈夫か？楽しいか？と考えようと思いました。
・今日の職業体験で、幼稚園の子がするような遊びをたくさんしました。初めの方は少し恥ずかしかったけどすぐに恥ずかしさを忘れて楽しんでいました。幼稚園の頃に戻ったみたいでした。私はトライやる・ウィークで幼稚園に行けたらいいなと思っています。今日した遊びやゲームなどを小さい子ども達と一緒にしたいなと思いました。今の子どもは体が弱くなっていると聞いたので、一緒に体力づくりもできる遊びがいいなと思いました。
・私は小さい子が好きで、今回の授業を受けて楽しく勉強できました。先生達の気持ちや小さい子達の気持ちも両方とも分かったような気がしました。
・幼稚園・保育所の先生の具体的な仕事内容を知ることができて、楽しく学ぶことができました。話を聞くだけでなく、実際に遊んだり、踊ったり、動きながらだったので分かりやすかったです。中学生でも楽しく遊び続けられたので、幼稚園の先生は本当に人を楽しませることが上手だなと思いました。
・私の将来の夢は保育士です。トライやる・ウィークも保育園に行きたいと思っています。もし行くことができたら「かみなりどんがやってきた」をやってみたいと思いました。保育の仕事は、子どもが楽しく成長できるようにしないといけない、と知りました。
・私はこの授業を受けて、改めて「人の役に立つ」っていいなと思いました。また仕事をする時は、人とのコミュニケーションが大切だと分かりました。
・なんとなく遊んでいる遊びの中にもたくさん学ぶことがあるとわかりました。また小さな子どもは何をするにも初めてだし、分からない事がほとんどです。でも何回もやっていくうちに身につくんだと思いました。例えば「おままごと」は最初は相手と「しゃべるだけ」だったのが、「道具」を使うようになり、自分で何かを「作ったり」と遊び方を工夫していくことを知りました。
・私は小さな子とどう接すれば良いのかわかりませんでした。でも、この授業を体験して、どう接すれば良いのか、どういう遊びをすれば楽しんでくれるかなど教えてもらえたのでよかったです。
・トライやる・ウィークでもし保育園に行けたら、今日した「タオル遊び」や「ちょっとだけ体操」をしたいです。それをしたら子ども達ともっとふれ合えて楽しく遊べると分かりました。
・私が小さい時は、先生は自分たちと一緒に遊んだり話したりしているだけ、と思っていたけど、今日の職業体験で先生は、きちんと園児の体を大切にしつつ楽しく遊べるようなことを考えながらしてくれていた、と分かりました。





様々な農の役割

（専修学校猪名川甲英高等学院）







・先生の人生の話に興味がわきました。農業の仕事についたきっかけや仕事の大切さなどです。農業はとても難しいものなのは知っていましたが、どこらへんが難しいかを知ることができました。
・農業の大切さを学ぶことができました。農業は世界を救えるなと思いました。
・農業は食べる物を育てるだけでなく、衣服などにも関わっていることを初めて知り、農に興味がわきました。
・野菜は収穫するのに苦労が多いことを知りました。もっと農業について知りたいと思いました。
・農業は生きていくために必要な事が分かりました。トマトとジャガイモはナス科だと知りびっくりしました。またレタスには、玉になるものと玉にならないものもあることも分かりました。玉にならないものの方が育てやすいことも分かりました。
・レタスは１種類だけかと思っていたけど、１０種類くらいあって関心をもちました。もらった種を大切に育てたいと思いました。

リハビリをやってみよう！！PT.OT.ST って何？

（平成リハビリテーション専門学校）



・リハビリの事について何も知らなかったけど、今日の話を聞いて、リハビリは人の役に立つ仕事だと分かりました。トライやる・ウイークでも人の役に立つ仕事をしたい　と思います。
・言語聴覚士のことや理学療法士、作業療法士のことを知ることができてよかった。
・今日作ったソックスエイドを、おばあちゃんにあげたいと思います。
・僕はケガをリハビリでなおしてもらったことを思い出しました。相手の人に感謝をしてもらうことが仕事をするにあたって大切な事だと改めて感じました。
・手足のリハビリ以外にも口のリハビリがあることを今日初めて知りました。私は将来、看護師になりたいと思っています。ヘレン・ケラーさんにもあこがれているので、将来は言語聴覚士になってみたいと思いました。
・障がいがあることで差別をうけている人がいることがわかりました。（結婚できないなど）リハビリをすることで、新しいことにも挑戦できると知りました。
・リハビリとは、人の幸福のためにすることが分かりました。リハビリで日常生活にできなかったことができるようになり、私生活を豊かにする仕事だという事が分かりました。
・将来、自分の生きがいを仕事にできれば良いなと思いました。私の祖母も体が不自由なので、今日のお話を活かしていきたいと思います。
・今日はリハビリのことについて学び、将来の仕事を考える参考になりました。私は将来、医療に関わる仕事に就きたいと思っています。リハビリにはたくさんの方法があり、びっくりしました。今日学んだ事を、トライやる・ウィークにつなげていきたいです。

【保護者のみなさまへ】

　本日、トライやる・ウィーク第１回希望調査を配布しました。ご家庭でもご相談いただき、１２月６日（金）までにご提出ください。ご協力よろしくお願いいたします。